

おわりに

地域において循環型社会の構築に向けた取組を行うためには、事業者、NPO/NGO、行政（自治体）、地域協議会といった各主体が連携しながら、一人ひとりが循環型社会づくりに積極的に参加していただくことが欠かせません。

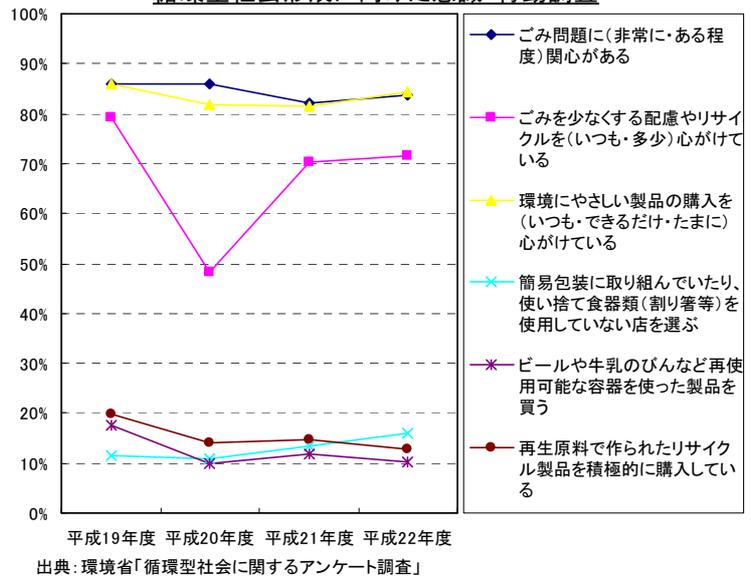
しかしながら、平成 22 年度に環境省が実施した国民に対するアンケート調査では、環境に対する意識は高い一方で、ライフスタイルの見直しなど具体的な行動についてはまだ十分には行われていないという結果になっています。

3Rエコポイントシステムは、楽しみながら3R行動を行うことによって、天然資源の消費を抑制し、廃棄物の発生等の環境負荷を削減

できるだけでなく、地域住民の連携による地域活性化にも貢献するものであり、まさに、3Rとともにある地域づくりを促進するものです。

環境省は有識者検討会を開催し、3Rエコポイントシステム促進のためのガイドラインを作成しました。本ガイドラインが、循環型社会づくりに参加する各主体間における協働・連携の一助としていただければ幸いです。

循環型社会形成に向けた意識・行動調査



環境省

大臣官房廃棄物・リサイクル対策部

循環型社会推進室

3 R 促進のためのポイント制度等経済的インセンティブ付けに関する検討会 委員名簿

(五十音順、敬称略、○は座長)

大島 美保	アスクル株式会社 環境マネジメントマネージャー
大和田 順子	ロハスビジネスアライアンス共同代表
小野田 弘士	早稲田大学環境総合研究センター准教授
川口 弘	足立区環境部計画課長
神田 浩史	ぎふ・エコライフ推進プロジェクト実行委員長
○ 崎田 裕子	環境カウンセラー・ジャーナリスト
田崎 智宏	独立行政法人国立環境研究所 循環型社会・廃棄物研究センター主任研究員

3 R 促進のためのポイント制度等経済的インセンティブ付けに関する検討会 経緯

日程	名称	内容
平成21年3月30日	第1回 検討会	既存のエコポイントシステムや3R分野における先進的な取組事例の紹介 ポイント等を付与すべき3Rの取組に関する考え方について
平成21年5月15日	第2回 検討会	3Rに関する国民の行動を促進するためのポイント制度等に関する先進的な事例等の調査結果に基づく議論
平成21年6月12日	第3回 検討会	3R促進のためのポイント制度等に関する論点整理について
平成21年7月22日	第4回 検討会	3R分野におけるエコポイントシステムの論点整理(中間取りまとめ案)について
平成21年8月7日 ～8月28日	パブリックコメント	「3R分野におけるエコポイントシステムの論点整理(中間取りまとめ)(案)」の募集
平成21年11月2日	第5回 検討会	中間取りまとめに対する意見の募集結果について ポイント制度の具体的検討について
平成21年12月15日	第6回 検討会	最終取りまとめ(案)について
平成22年7月29日	第7回 検討会	本年度におけるポイント制度の具体的検討の方針について
平成22年9月28日	第8回 検討会	ガイドライン各章の検討
平成22年11月22日	第9回 検討会	ガイドライン各章の検討
平成23年2月4日	第10回 検討会	ガイドラインのとりまとめについて シンポジウムの開催について

3R エコポイントシステム促進のためのガイドライン
～ 循環型地域に向けた経済的インセンティブづくりをめざして ～
第1版

(発行)

平成23年3月

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課

循環型社会推進室

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2

電話 03-3581-3351 (代表)

03-5521-8336 (直通)

ホームページ <http://www.env.go.jp/recycle/circul/3r-ep/>

(禁無断転載)

